

参議院議員通常選挙 7月10日(日) 投票日

【投票時間】午前7時～午後7時



投票にお越しの際は、マスクの着用等感染予防対策をお願いします。各投票所には手指消毒液を設置しています。

選挙について

投票の種類

- ①参議院栃木県選出議員選挙 →候補者の氏名を書きます (クリーム色の用紙)
- ②参議院比例代表選出議員選挙 →候補者個人の氏名または政党等の名称を書きます (白色の用紙)

◆投票できる方 (次の要件をすべて満たす方)

- ◎平成16年7月11日以前生まれの方
- ◎令和4年3月21日以前に真岡市に転入届出をし、引き続き3カ月以上住所を有している方

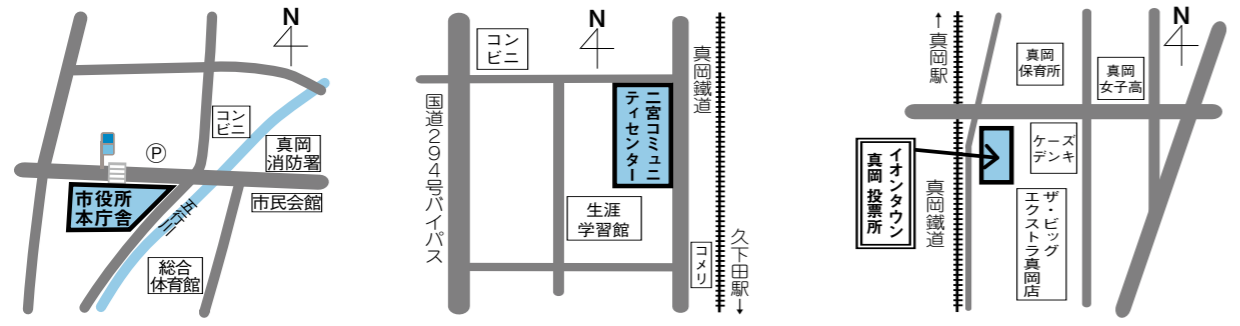
◆投票所入場券

6月23日(木)以降に各世帯に送付します。入場券は、選挙人氏名で届きます。1枚のはがきに2名分の入場券があり、3人以上の世帯には、2通以上のはがきを送付されます。投票の際には、1枚ずつ切り離して、必ず本人の入場券をお持ちください。

期日前投票 6月23日(木)～7月9日(土) 【投票時間】午前8時30分～午後8時

仕事や旅行等で投票日当日に投票できない方は、下記3カ所の期日前投票所を利用ください。投票日が近づくと、期日前投票所が混雑しますので、お早めに投票をお願いします。

- ①市役所本庁舎 (荒町5191番地)
- ②二宮コミュニティセンター (石島893番地15)
- ③イオンタウン真岡 ザ・ビッグエクストラ真岡店 駐車場北西プレハブ (台町2668番地)



※入場券が届いていなくても、期日前投票所に備え付けの宣誓書兼請求書に必要事項を記入すれば投票可能です

不在者投票

栃木県選挙管理委員会の指定を受けている指定病院等に入院等をされている場合は、施設内で不在者投票をすることができますので、施設に申し出てください。

【市内の指定病院等】
 芳賀赤十字病院、福田記念病院、真岡病院、老人保健施設(春祺荘・ナーシングホーム青葉・わたのみ荘) および特別養護老人ホーム(きたはら・喜望荘・桜の華・椿寿園・やまさわの里・三起の森・かめやまの郷)

※真岡市民が市外県外の施設に入院等をしている場合でもその施設が指定施設であれば施設内で不在者投票が可能です

真岡市選挙管理委員会 Tel 83-8190

社会福祉協議会だより

5月に寄付をしてくださった方々(敬称略・順不同)ありがとうございました。

わたのみ基金

大前神社節分講社……………80,000円
 匿名……………30,000円

善意銀行

JAはが野 真岡地区、二宮地区女性会……………食品
 明治安田生命 真岡営業部……………使用済み切手
 金澤重男……………玄米 30kg

真岡市社会福祉協議会 Tel 82-8844



真岡のあの日あこのころ

第19回 井頭公園「一万人プール」



▲コイを捕まえようと、ちびっ子プールではしゃぐ子どもたち(昭和59年ごろ)



▲今も昔も子どもたちに人気、直線スライダー(昭和56年ごろ)

もうすぐ夏本番。栃木の夏のレジャースポットとして名高い「一万人プール」。真岡市民はもちろん、栃木県民の間では「万プー」の愛称で知られており、夏休みには家族や友人と訪れたことがある方も多いのではないのでしょうか？

井頭公園「一万人プール」は、昭和44年に策定された「県民レクリエーション公園整備基本構想」に基づき、栃木県民が四季を通じて楽しめる清潔なレジャー施設として昭和48年にオープンしました。開園当時のプール面積は、なんと1万5000㎡。1人1平方メートル占有で1万人が入れることから「一万人プール」と名付けられました。冷たい地下水を使用した流れるプールや波のプールなどが人気を呼び、最盛期は年間約44万人が訪れました。また当時は、5月5日の子どもの日に、ちびっ子プールで「コイのつかみ捕り大会」が行われ、毎年約6000人も子どもたちが参加していたそうです。子どもたちがプールに放たれたコイを捕まえようと水着姿で駆け回る様子は初夏の訪れを感じる風物詩となっていました。

現在は「癒し」と「多彩」をコンセプトとした「いがしらリゾート」のアクティビティ施設の一つとして、観光庁や栃木県と連携して豊かな自然や既存の施設を活用して知名度向上を目指した取り組みが行われています。皆さまもぜひ、夏の思い出づくりに訪れてみてください。

「海なし県に海を」今も昔も人気のレジャー施設

消費生活センターメモ シリーズ469

サブスクリプションサービス(定額制サービス)のトラブル



〈事例〉
 「〇カ月無料体験」の動画配信サービスを申し込んだ。有料配信サービスの申し込みはしていないのに、クレジットカードの利用明細を見たら、月額料金が引き落とされていた。利用していないのに払わなければならないのが、。

支払いが続きます。また、無料期間終了時に有料サービスに移行されることのお知らせが来ない場合もあります。特に、スマートフォン向けのサブスクリプションアプリの場合は、アプリを削除しただけでは解約にはなりません。解約は、事業者の定める方法で手続きを行う必要があります。

有料プランへの自動移行に注意

サブスクリプションサービス(以下サブスク)とは、定額料金を支払って、一定期間、事業者が提供している商品やサービスを利用することができるサービスです。動画や音楽のネット配信、車や服、外食など、さまざまな分野に広がっています。

広告に「〇カ月無料体験」などと表示され、申し込む際にクレジットカードなどの登録が必要で、無料期間中に解約しなければ、自動的に有料プランに移行し、解約しない限り定額料金の

トラブル回避のポイント

- ①申し込む際は、事前にホームページなどで利用規約や解約方法をよく確認する。
- ②登録時のIDやパスワードは、解約時に必要な場合があるので記録しておく。
- ③利用していないサブスクの請求にすぐ気づけるように、クレジットカードなどの明細は毎月確認する。

ご相談は、消費生活センター(真岡市役所2階 暮らし安全課内) 毎週 月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ハナシテナヤミナシ Tel 84-7830 相談料無料